

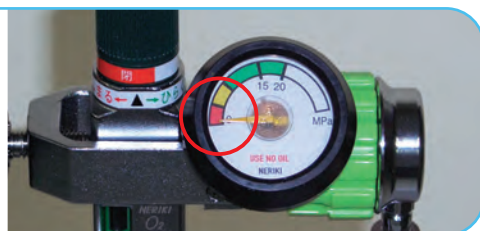
(4) 酸素ポンベの交換

酸素残量計の針が“赤”の位置にきたら酸素ポンベを交換して下さい。

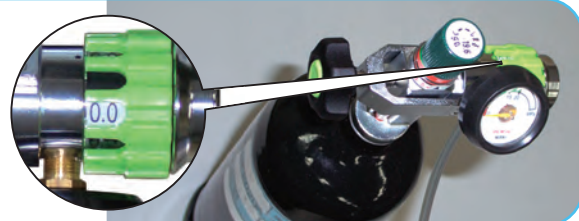
- 1 酸素ポンベの元栓を右に回して
しっかり閉めて下さい。



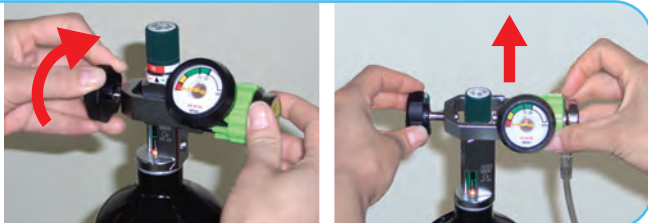
- 2 酸素残量表示計の針が“ゼロ”に
なっていることを確認して下さい。



- 3 流量設定ダイヤルの目盛りを
“ゼロ”に戻して下さい。



- 4 取付けハンドルを左に回して
ゆるめ、流量調整器を酸素
ポンベよりはずして下さい。



- 5 新しい酸素ポンベに流量調整器を付け替えます。
カニューラはつけたままで構いません。

確認 必ず本体にパッキンがついている事を
確認して下さい。



© 2019 Philips Japan, Ltd. PN 1056218/191001 R7-W

携帯用酸素ポンベ／流量調整器についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡
下さい。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ
医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝え下さい。

■ かかりつけ医療機関名

■ 酸素のご注文先

販売業者 **株式会社フィリップス・ジャパン**
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで
※各事業所の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/SRC-Office

■ 機器のトラブルは... 24時間対応、安心の技術サポート
平日 9:00~17:30 地域事業所

夜間・土日受付 事業所の対応日・対応時間外 受付
機器安全センター **0120-633-881**



携帯用酸素ポンベ／流量調整器の使い方

※本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧ください。

酸素はおくすり！医師の処方量を必ず守りましょう。

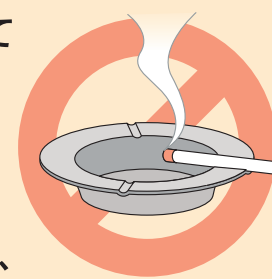
酸素をきちんと吸うことで心臓の他、あなたの臓器が、守られます。酸素は
おくすりと同じで、体に必要な量をおぎなう為に処方されています。しかし
「息切れ」は必ずしも酸素不足だけが原因で起こるものではありません。
「息切れ」が強いからといって勝手に酸素流量を変えてはいけません。

！ 火気からは2m以上離れてご使用下さい。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、燃えて
いるものをさらに燃えやすくする性質があります。

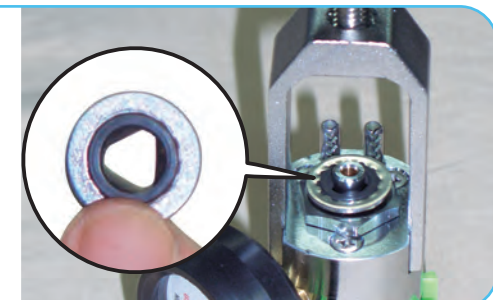
とくに、たばこは厳禁！

酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも
絶対にやめましょう。カニューラに引火することもあり、
大変危険です。

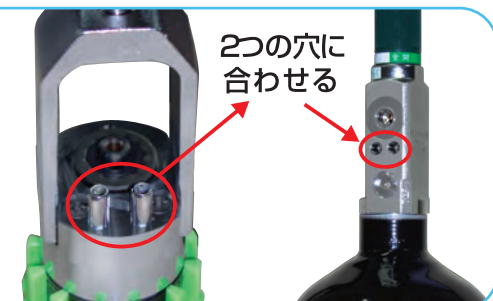


(1) 吸入の準備

- 1 流量調整器にパッキンがついている
ことを確認します。



- 2 流量調整器の位置合わせピンと酸素
ポンベの位置合わせ穴を合わせる
ようにセットします。

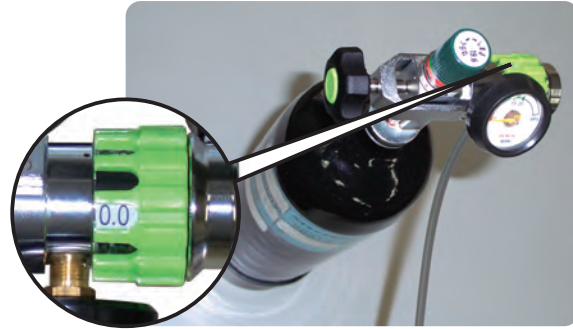


- 3 取付けハンドルを右に回し、しっかりと閉めます。
カニューラをカニューラ接続口にとりつけて下さい。



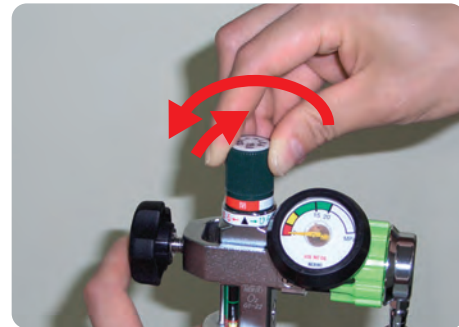
(2) 吸入の開始

- 1 流量設定ダイヤルの目盛りが“ゼロ”になっていることを確認して下さい。



- 2 酸素ボンベの元栓をゆっくり左に回して全開にし、少し戻して下さい。

確認 酸素漏れがある場合は元栓を閉め「吸入の準備」からやり直して下さい。



- 3 酸素残量表示計の針が“緑”に上がります。

確認 残量を確認して下さい。針が赤の位置の場合は酸素ボンベを交換して下さい。



- 4 流量設定ダイヤルを処方された流量に合わせて下さい。

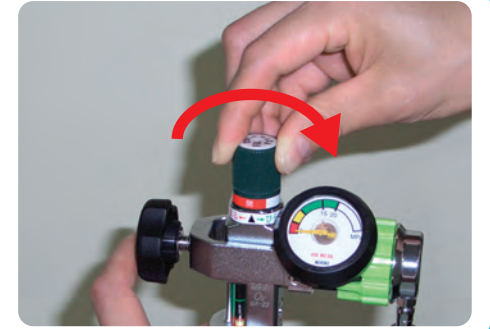


- 5 カニューラより吸入して下さい。

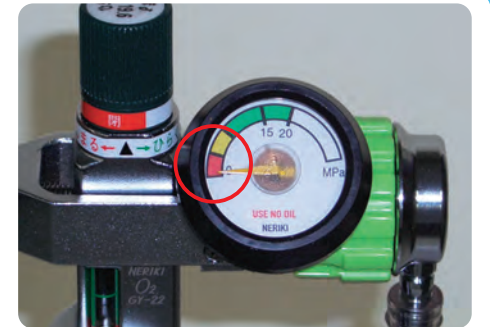


(3) 吸入の終了

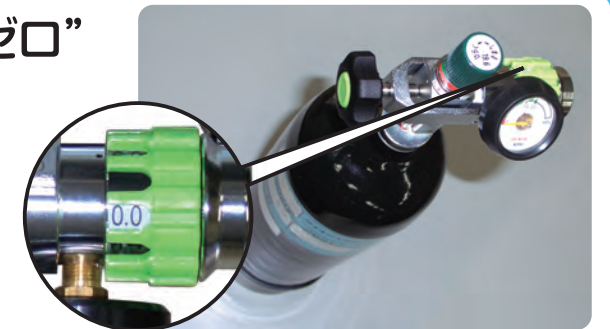
- 1 酸素ボンベの元栓を右に回して閉めて下さい。



- 2 酸素残量表示計の針が“ゼロ”になったことを確認して下さい。



- 3 流量設定ダイヤルの目盛りを“ゼロ”に戻して下さい。
カニューラを外して下さい。



各部の名称

